



各 位

平成 16 年 11 月 16 日

会 社 名 日本精密株式会社
コード番号 7771
代表者名 代表取締役社長
町 幸頼
問合せ先 総務人事部長
元川 博文
T E L (048)225-5311

平成 17 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 7 月 6 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1,419	20	70
今回修正予想(B)	1,476	30	115
増減額(B-A)	57	10	45
増減率	4.0	50.0	64.3
前期(平成 16 年 3 月期中間)実績	1,604	43	8

2. 平成 17 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1,762	47	155
今回修正予想(B)	1,821	49	169
増減額(B-A)	59	2	14
増減率	3.3	4.3	9.0
前期(平成 16 年 3 月期中間)実績	1,806	-15	-468

3. 理由

当中間期の業績につきましては、時計バンド部門において国内大手時計メーカー向けの時計バンド・時計部品の売上高が前年同期比 12.8%増と好調に推移し、また当期から新たに生産開始した電子辞書外装部品の売上寄与に加えて販管費削減により売上高・経常利益とも増額修正いたします。さらに、特別損失計上額が当初見込額を下回る結果となり中間純利益も増額修正いたします。

尚、特別損失の内容は次の通りです。

(連結特別損失) たな卸し資産処分損 15 百万円、 固定資産除却損 5 百万円

(単体特別損失) 子会社整理損 47 百万円(平成 16 年 9 月 30 日付開示情報の「連結子会社からの営業の全部譲受けに関するお知らせ」に基づきます。)

たな卸し資産処分損 15 百万円、 固定資産除却損 5 百万円

これにより、中間期の予想数値を修正するものであります。

尚、通期業績予想につきましては、引き続き好調部門の増収は見込めますが、原材料値上げ等業界環境に不透明感が強く前回公表通りといたします。

【注】 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報から合理的と思われる判断に基づき作成したものであり、実際の業績は上記の業績予想と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

以 上